



日本財団会長賞 第42回九頭龍賞

6/3日 4月 5火 6水 7木 8金

●開門予定 8:15 ●第1レース・スタート展示開始 8:26

シリーズリーダー 6



3159 江口 晃生 (A1・群馬・53歳)

当地一般戦は優出の連続で前回は差して優勝。

■三国前回成績 16年 11月 一般競走 ①②④①①④⑥①①



3265 今村 暢孝 (A2・福岡・53歳)

当地はG I 優出も2度あるが優勝に縁がない。

■三国前回成績 17年 2月 一般競走 ④②①⑤①⑤①②①



3582 吉川 昭男 (A1・滋賀・45歳)

「地元のもの」の当地は5度の優勝歴誇る。

■三国前回成績 17年 3月 一般競走 ④③①④④⑤①①①



4099 吉永 則雄 (A1・大阪・39歳)

冬場に強い選手だが、当地は春にも活躍多い。

■三国前回成績 17年 2月 G I・地区選手権 ⑥②③①⑥②②⑤③



4109 谷津 幸宏 (A1・埼玉・38歳)

最近の当地では3走前のG III企業杯で優出した。

■三国前回成績 17年 8月 一般競走 ①⑥②②①③⑥②③



4524 深谷 知博 (A1・静岡・30歳)

当地は前回の激走や周年優出など好印象を残す。

■三国前回成績 18年 3月 G II・MB大賞 ②③①②⑥①①①

江口が中心も深谷の勢いは脅威!

今年1月の平和島周年で準優勝と健在ぶりを見せつけた江口晃生(群馬)だが、一方で地元桐生の正月戦、GW戦はともに準優勝返、福岡マスタースCでは準優にも乗れずと、近況は好不調の波が激しい。しかし、当地は一般戦では優出の連続で、前回は技ありの差し切り勝ちで2度目の当地優勝を飾っている。

対照的に、今年に入り快進撃を続けているのが深谷知博(静岡)。強豪ひしめく浜名湖の正月戦、GW戦を連覇したほか、他場でも3度の優勝で今年早くもV5。3月にはG II 準優勝と当地でも活躍、この勢いは逆らえないか。

強気の戦法を貫く吉川、今村!

昨年の最多勝男の吉川昭男(滋賀)は準地元の当地では通算V5の実績。今年の1着数ではその吉川を上回る今村暢孝(福岡)は優勝こそないが、当地は2度のG I 優出など活躍は多い。

期替わり直後にFを抱えてしまった谷津幸宏(埼玉)や、得意の冬場で勝手を伸ばせなかった吉永則雄(大阪)も地力あるだけに要注意だ。

地力固めた小山ら若手勢も多彩!

8期ぶりのA1級復帰を決めた小山勉(埼玉)や当地前回優出の田中和也(大阪)、さらに末永由楽(岡山)、野村誠(群馬)、井内将太郎(広島)、石倉洋行(福岡)と若手グループも多彩。

スター選手不在の地元勢では、通算V8の水戸面実績を持つ齊藤寛人(福井)に期待が集まる。



6月開催日程

日本財団会長賞 第42回九頭龍賞

6/3日 4月 5火 6水 7木 8金

みなづき第1戦

6/12火 13水 14木 15金

みなづき第2戦

6/20水 21木 22金 23土 24日 25月

※本場外発売および外発売所のみで発売する場外日程については、中ページに掲載しています。

出場予定選手

(全国6ヵ月:2017年11月6日~2018年5月5日/三国4年:2014年5月6日~2018年5月5日。■は福井支部選手)

Table with columns: 登録番号, 選手名, 級別, 支部, 年齢, 全国6ヵ月 (勝率, 3連率, 平均ST), (1着時決まり手回数) (逃げ, 捲り, 勢, 差, 差し, 抜き), 三国4年 (勝率, 3連率, 平均ST), ワンポイントチェック

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。